JVCKENWOOD

2026 2027 2028 80 100 20th Anniv.
KENWOOD Victor JVCKENWOOD

News Release

株式会社 JVCケンウッド

2026年11月27日

LGBTQ+に関する取り組みの評価指標「PRIDE指標」において 9年連続で「ゴールド」を受賞

株式会社JVCケンウッドは、一般社団法人work with Prideが策定した企業・団体などにおけるLGBTQ+などの性的マイノリティ（以下、「LGBTQ+」）への取り組みの評価指標「PRIDE指標2026」において、「ゴールド」を受賞しました。当社が同指標において「ゴールド」を受賞するのは、2018年から9年連続となります。

「PRIDE指標」は、LGBTQ+に関する企業・団体などの取り組みを評価する日本初の指標であり、「Policy（行動宣言）」「Representation（当事者コミュニティ）」「Inspiration（啓発活動）」「Development（人事制度・プログラム）」「Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）」の5つの評価指標で構成されています。当社では主に以下のような取り組みが評価されました。

- 経営層自らが、LGBTQ+への取り組みを含むダイバーシティ＆インクルージョン（D&I）推進に向けたメッセージを社内外に発信
- LGBTQ+への理解促進とALLYの輪を広げることを目的に、有志社員による「LGBTQ+ALLYコミュニティ」を運営し、定例ミーティングや情報共有、交流イベントを企画・実施
- 社員就業規則や関連規程における配偶者の定義に「事実婚の相手方」と「同性パートナー」を含め、原則として配偶者と同等の権利※を保障できる規則・規定を導入

※家族手当、結婚休暇、社員慶弔慰規程、育児・介護関連規程など。なお、社外・公的機関が関わる制度（税法上、社会保険、労働保険など）によっては適用できない場合があります。

- 株式会社アウト・ジャパンが主催する「2026LGBT-Ally プロジェクト」の参画企業と合同で、従業員の家族やパートナーも参加できる「LGBT-Allyプロジェクト映画祭」を開催するとともに、日本最大級のLGBTQ+の祭典「Tokyo Pride 2026」にて開催されたプライドパレードの沿道応援に有志社員を募り参加

当社は今後も、多様性が尊重される組織・風土づくりに継続して取り組むことで、多様な知見や価値観を生かした価値創造を推進し、イノベーションの創出と事業を通じた持続可能な社会への貢献を目指します。

＜関連URL＞

- JVCケンウッド公式ホームページ：ダイバーシティ＆インクルージョン
- work with Pride公式ホームページ：企業経営者アライネットワーク PRIDE 1000
- work with Pride公式ホームページ：「PRIDE指標2026」結果発表
- アウト・ジャパン公式ホームページ：LGBT-Allyプロジェクト